


現在の場所: [トップ](#) > [くらしの情報](#) > [保健衛生・医療](#) > [保健所](#) > [動物衛生](#) > [動物愛護](#) > 飼い主のいない猫（野良猫）対策

キーワード検索

検索

飼い主のいない猫（野良猫）対策

更新日：令和4年1月4日 ページID：P0002914

 印刷する

人と猫との共生をめざして

野良猫によるフン・尿・イタズラによる被害、無責任なエサやりなど多くの苦情・相談が保健所に寄せられています。

しかし、野良猫による被害などを防止する簡単な解決策はありません。また、野良猫を邪魔者扱いすることで、問題が解決するわけでもありません。



一方、不幸な猫が増えることに心を痛める人は、個人で不妊去勢手術を行い経済的な負担を強いられて

? よくあるご質問

動物衛生の分類一覧

▶ 動物愛護

▶ 飼い犬の登録等

よく見られているページ

▶ 犬・猫などの譲渡について

▶ 迷い犬・迷い猫について

います。

そこで、市では「野良猫から地域猫へ」の取り組みを始めています。

「地域猫」とは、地域住民が合意して野良猫を地域の猫として管理しながら減らしていく方法です。猫にエサを与えている人、被害を受けている人、双方が合意し一丸となって猫が増えないように不妊去勢の手術を行い、エサやりやトイレの管理をして、少しでも被害を少なくしていく取り組みです。

市では、平成23年度から飼い主のいない猫（野良猫）の不妊去勢手術助成金制度を実施しており、市民の皆さんの主体的なご協力をいただきながら、今後もこの考え方を進めていきます。

- [令和3年度\(2021年度\)飼い主のいない猫（野良猫）の不妊去勢手術助成金制度【助成額を一部変更しました】](#)

市では、令和4年1月から公益財団法人どうぶつ基金が実施する「さくらねこ無料不妊手術事業」に参加し「八王子市飼い主のいない猫対策推進協力員」の協力のもと、TNR事業の一部を行っています。

※「さくらねこ無料不妊手術事業」とは、飼い主のいない猫に対し「さくらねこTNR（Trap/捕獲し、Neuter/不妊去勢手術を行い、Return/元の場所に戻す、その印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットする）」を実施することで、繁殖を防止し、「地域の猫」「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫にかかわる苦情や、殺処分の減少に寄与する活動です。

- [公益財団法人どうぶつ基金（外部リンク）](#)

▶ [飼い主のいない猫（野良猫）対策](#)

▶ [犬・猫などの保護・収容について](#)

▶ [令和3年度\(2021年度\)飼い主のいない猫（野良猫）の不妊去勢手術助成金制度【助成額を変更しました】](#)